

1日目

沖永良部到着、ホテルにチェックイン

午後 **ボートシュノーケリング**に参加

お母さんたちとのおしゃべりも魅力 **まごころ製糖**を見学

夕食前

“プラン提案者が沖永良部の魅力を語る”

ホテル支配人さんを相方に、素敵なお時間をお楽しみ頂きます
プレゼン内容

- ①食の美味しいところ、飲めるところ、しめのラーメン屋さん等
- ②翌日のおすすめ観光プラン情報などを紹介

夕食

いづみ寿司で、刺身定食

アオダイの刺身が

タイとクエの中間で美味！！



2日目

ホテルで朝食後、レンタカー移動

タラソおきのえらぶで海風を感じながら温浴

12:00 和泊港から大型フェリーにて出航

13:40 与論到着

到着後、

シーカヤックとシュノーケリングツアー、**リーフ探検**等を楽しむ

★百合ヶ浜近くの穏やかな浅い海で宙に浮いているように
感じるくらい透明度の高い海で“シーカヤック”

★サンゴ礁でクマノミを見たりできる“シュノーケリング”

★島の海の魅力の一つ。干潮時に現れる“リーフ”の魅力を満喫



夕食 **居酒屋「ひょうきん」**で**与論献奉**、**黒糖焼酎**を楽しむ

指南役は、与論観光協会の町岡さんに！！

調子にのると泥酔間違いなしですが、お酒が苦手な場合は、
親(相手)に返すことができます。雰囲気を楽しんでください！！

3日目

翌日は食べられたら、朝食を食べて

与論で一番きれいな**ウドノスビーチ**で二日酔い覚まし

酔いが覚めて回復したらウドノスビーチから歩いて行ける

カフェでアイスコーヒー

少し早めに与論空港近くの**「蒼い珊瑚礁」**でもずくそばを
南国感たっぷり！！

ドラゴンフルーツサワードリンクも

オススメ

与論空港より帰路鹿兒島へ





本村 浩之先生 鹿児島大学 総合研究博物館 館長

両島ともサンゴ礁が隆起して形成された島であり、沿岸部には広大なラグーンが広がっています。波もなく穏やかなラグーン内でシュノーケリングすると、カラフルな熱帯性魚類が多数乱舞する姿を見ることができます。島の周辺にはおよそ800種の魚が生息しており、ラグーン内でも100種以上を見ることができます。そのうち、お勧めは2012年にヨロンスズメダイと命名された魚です。琉球列島に広く分布しますが、シュノーケリングで観察できるほど浅瀬にたくさんいるのは沖永良部島と与論島のみです。



応援サポーター 宮崎 緑教授 千葉商科大学 国際教養学部長
奄美パーク園長

奄美群島の海を愛していただきありがとうございます。世界各地の名だたる観光地と比肩する美しさが、こんな足元にあることに気づいてくださったことにも感謝します。沖永良部はじめ奄美群島の各島では自然と人間が共生し、潜っていると、自分もこの大きな地球の生態系の一部だと実感できる壮大な感動を得られます。そして、人情です。人々のあたたかさ、謙虚ながら思いやりにあふれたシマの空気が最大の魅力だと私は思っています。これが堪能できるツアー企画です。皆さんに広く参加していただければと願っています。